

給排水関係

部位	劣化度	現状仕上	現状	参考写真No.	参考及び改修工法の提案
導入管	●	埋設管 耐衝撃性硬質塩化ビニル管 HIVP 露出管 硬質塩化ビライニング鋼管 VLP-VBが使用されています。	20m/mの量水器(2個)にて 受水槽に給水されています。		掘削調査の実施を計画しておく事をお勧めします。
受水槽	●	FRP製 2層式	今のところ不具合は見られませんでした。		定期点検の継続をお勧めします。
加圧ポンプ	●	加圧ポンプ 50	バルブ及びフレキシブル継手に錆化が進行し、 漏水の原因になります。	D-25～D-26	定期点検の継続をお勧めします。 フレキシブル継手の交換をお勧めします。
給水主管	●	硬質塩化ビライニング鋼管 VLP-VBが使用されています。	今のところ不具合は見られませんでした。		定期点検の継続をお勧めします。
戸別配管	●	硬質塩化ビライニング鋼管 VLP-VBが使用されています。	継手部内外面に錆化が進行しています。	D-1～D-18	定期点検の継続をお勧めします。 コア内臓形継手への交換をお勧めします。
排水配管	●	硬質塩化びにる管 VPが使用されています。	今のところ不具合は見られませんでした。		定期点検の継続をお勧めします。
ベントキャップ	●	ステンレス製	フェイス部に汚れ等が付着し、 換気率が悪くなる原因になります。	D-19～D-23	定期点検の継続をお勧めします。